

中野英次さんの戦争体験

9月22日（火・祝） 13:00～15:00

中野英次さんは1935年に深川区（現・江東区）住吉で生まれました。現在、戦災資料センターが建っている場所の近くです。

1942年のドーリットル空襲では住吉の交差点上空を飛ぶB25を目撃しました。アジア・太平洋戦争の末期には、建物疎開に伴って向島区（現・墨田区）吾妻町西に一時転居し、ほどなくして静岡県磐田郡中泉町（現・磐田市）に縁故疎開しました。そして、疎開先で艦砲射撃や機銃掃射を体験しました。

戦災資料センターでガイドボランティアが発足した当初から、10年以上にわたって、ガイドボランティアとして活動されています。

現在91歳の中野さんから、戦争中のお話をじっくり聞いてみませんか？

🍁 会場

東京大空襲・戦災資料センター1階・映像講話室

🍁 内容

中野さんのお話 90分 + 質疑応答 30分

※インタビュー形式

🍁 参加費

（入館料が含まれます＝前後の展示見学もOK）

一般：1,000円 25歳以下・会員：700円

中学生・高校生：500円 小学生：300円

※障害者の介助者・付添は1名まで無料

🍁 定員

40名（事前申込制、先着順）

🍁 お申し込み

戦災資料センターホームページ掲載の Google フォーム または お電話（下記）

